

1 目的

次代の農業・農村を担う先導的実践組織として、会員相互の連携と資質向上及び組織の強化をはかるとともに、JA青年部の活動を広く一般に理解してもらうことにより、農業を基礎とした地域活性化を推進する。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) JA鹿児島県青年大会の開催（令和5年10月実施）

- ・会員相互の連携と資質向上及び組織強化を目的に、組織活動実績発表コンクール、JA青年の主張コンクール等を開催した。
- ・特に、JA青年の主張コンクールにおいては、本県代表のJAあいら青壮年部の落合氏が九州沖縄地区青年大会において最優秀賞を受賞し、全国青年大会に出場するなど目覚ましい活躍であった。



(2) 地域振興局とJA青年部との語る会の開催

- ・県下6地区の振興局と管内JA青年部との語る会と実施し、ポリシーブックを活用しながら、農業・地域活性化にかかる課題解決・情報共有を図った。
- ・語る会では、農業課題の共有や対応策の検討、行政との連携強化が図られるとともに、ポリシーブックを活用した組織活性化につながった。



3 今後の課題、取り組み

農業振興や地域活性化には、行政・JAと一体となった取り組みが不可欠である。引き続き、ポリシーブックを活用しながら、地域振興局との語る会やJAとの語る会を実施し、青年部活動の活性化につなげる。